【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】平成25年5月9日(2013.5.9)

【公開番号】特開2011-217210(P2011-217210A)
【公開日】平成23年10月27日(2011.10.27)
【年通号数】公開・登録公報2011-043
【出願番号】特願2010-84740(P2010-84740)
【国際特許分類】
Ｈ０４Ｊ　11/00　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０４Ｊ　11/00　　Ｚ

【手続補正書】
【提出日】平成25年3月25日(2013.3.25)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
ＯＦＤＭ方式を用いて無線により通信するデジタル無線通信システムにおいて、
ＦＦＴサイズを用いて通信信号をＩＦＦＴ又はＦＦＴで処理する信号処理手段と、
マルチパス伝搬環境に関する情報を検出する伝搬環境情報検出手段と、
前記伝搬環境情報検出手段により検出された情報に基づいて、前記信号処理手段により用いられるＦＦＴサイズを制御するＦＦＴサイズ制御手段と、
を備えたことを特徴とするデジタル無線通信システム。
【請求項２】
請求項１記載のデジタル無線通信システムであって、
前記伝搬環境情報検出手段は、前記信号処理手段によって得られた信号処理結果に基づいて周波数軸方向のパイロットサブキャリアの変動状況に関する情報を検出する変動状況検出手段であることを特徴とするデジタル無線通信システム。
【請求項３】
請求項２記載のデジタル無線通信システムであって、
前記変動状況検出手段は、前記周波数軸方向のパイロットサブキャリアの変動状況に関する情報として、周波数軸方向で隣り合うパイロットサブキャリアのレベル変動状況を検出することを特徴とするデジタル無線通信システム。
【請求項４】
請求項１記載のデジタル無線通信システムであって、
前記ＦＦＴサイズ制御手段は、通信相手から受信されたＦＦＴサイズ制御情報に基づいて、前記信号処理手段により用いられるＦＦＴサイズを制御することを特徴とするデジタル無線通信システム。